

東大野球部メールマガジン Vol.247

ごあいさつ

初秋の季節とはいえ暑い日が続きますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

東大野球部では、夏季オープン戦の季節を迎え、日々様々な大学との試合を通して、一層のレベルアップを図っております。

今後とも東大野球部をどうぞよろしくお願いいたします。

今後の日程

〈夏季オープン戦〉

9月12日 10:30 vs 立正大学(A) @立正大 G

9月12日 13:00 vs 東京国際大(B) @東京国際大 G

9月16日 10:00 vs 獨協大学(B) @獨協大 G

〈社会人対抗戦〉@明治神宮野球場 ※無観客試合

9月12日 立大 9:00 明治安田生命

明大 12:00 東京ガス

法大 15:00 Honda

9月13日 慶大 9:00 JFE 東日本

東大 12:00 NTT 東日本

早大 15:00 日立製作所

〈令和2年度 秋季リーグ戦〉@明治神宮野球場

9月19日 東大 10:00 法大 明大 12:30 早大

9月20日 早大 10:00 明大 法大 12:30 東大

今回の特集

「目指すものは」

今回の特集は、「目指すものは」です。4年生にラストシーズンにかける思いを語ってもらいました。

横山 優一郎（4年・投手・四日市）

秋季リーグの目標は勝利です。春季リーグでは全敗という結果に終わってしまいましたが、手応えを感じる試合もありました。最善を尽くせばチャンスは十分あります。皆様のご支援ご声援に応えられるよう頑張りますので、応援よろしくお願いいたします。



澁谷 恒平（4年・捕手・筑波大附）

目指すものは勝利です。春季リーグ戦では、試合の主導権を握られて力負けする試合が続きました。秋季リーグ戦では、自分たちで主導権を握り、勝ちきる試合ができるよう全力で頑張ります。個人的にも、最後のシーズンを少しでもチームの力となって躍動できるよう、戦い抜きたいと思います。応援よろしくお願いいたします。



笠原 健吾（4年・主将・内野手・湘南）

今季の目標はもちろん勝利です。勝率制でのリーグ戦開催が決まったため、チーム目標の「勝ち点奪取」には挑戦できなくなりましたが、この目標に込めた思いの通り、一戦必勝の気持ちで戦ってまいります。また、現在のチームにリーグ戦での勝利を経験しているのが4年生だけとなり、何としても下級生に勝利という財産を残したいと考えております。

最後になりましたが、今季も東大野球部への変わらぬご支援ご声援のほど、よろしくお願いいたします。



川出 拓実（4年・内野手・刈谷）

ラストシーズン、目指すものはただ一つ「勝利」です。1年秋に勝ち点獲得をスタンドで見届けて以来、リーグ戦での勝利から遠ざかっています。8月の

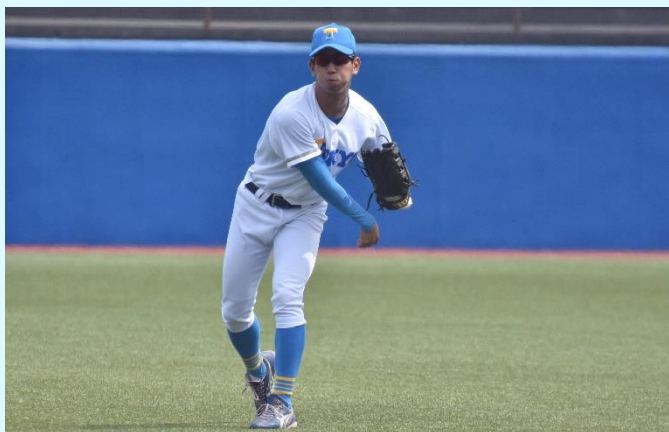
リーグ戦では、悔しい形で勝利を逃しました。個人的にも初めて出場機会を得たものの、悔しい思いばかりしました。この秋はチームとして、個人として、悔しさを晴らすことのできる最後の機会となります。残り少ない期間ですが、心身共にわずかでも成長して開幕を迎えられるよう準備します。



宇佐美 堯也（4年・副将・外野手・桐朋）

他の4年生の多くも語っているでしょうが、秋季リーグ戦で目指すものは勝利ただ一つです。

リーグ戦で勝つことの難しさをこの3年半でイヤというほど味わってきました。この3年半は入部当時想像していた理想の結果とは大きく異なったものとなってしまいました。しかし、これまでの結果は、この秋で有終の美を飾るために積み上げた長い助走期間であったと信じ、最後に大ジャンプを決めたいと思います。野球なのに走り幅跳びで例えるというややこしいことをしてしまい申し訳ございません。とにかく勝つ。ただそれだけです。



アルバム



「髪型」

映える写真の裏側にはいい美容師がいます！

写真：(左)須川学生コーチ(4年・富山)、岡外野手(4年・副将・小倉)



「ネット映え(?)2」

試合中と一味違う写真もイケメンです！

写真：早川内野手(4年・菊里)

編集後記

今回の特集はいかがでしたでしょうか。

次回は「4年生との思い出」と題して、秋季リーグ戦をもって卒部する4年生との思い出や印象に残っていることについて、3年生に聞きました。どうぞお楽しみに！

今後とも東大野球部をよろしくお願いいたします。

お問い合わせ先

〒113-0032

東京都文京区弥生 1-1-1 東大球場

Tel&Fax 03-3811-5100

メールアドレス office@tokyo-bbc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等ございましたら上記連絡先までご連絡ください。